



R. I. 第2630地区 **高山中央ロータリークラブ**
WEEKLY REPORT

2013～2014 年度 高山中央 RC 会長テーマ
「楽しい時(例会)が素晴らしい人生(ロータリー)を創る」

◆会長 山本 辰男 ◆幹事 中田 専太郎 ◆会報委員長 前越 路子 ◆会報担当 前越 路子

創立 1991 年 5 月 20 日

◇事務局 高山市本町1-2

飛騨信用組合本町サテライト出張所 3階

TEL:0577-36-0730/FAX:0577-36-1488

◇例会場 ひだホテルプラザ 3F/TEL:0577-33-4600

◇例会日 毎週月曜日 PM12:30～

◇ホームページ <http://www.takayamacrc.jp/>

<出席報告>

	会員数	出席会員	出席	Make-up	出席率
本日 1002回	51名	50名	43名	—	86.00%
前々回 1000回	51名	50名	43名	3名	92.00%

<点 鐘>

会長 山本 辰男

<ロータリーソング>

我等の生業

<四つのテスト>

<本日のビジター>

高山市環境政策部環境政策推進課

課長 挾土 利平 様

<会長の時間>

会長 山本 辰男

ゴールデンウィークも無事に終わり、立夏もすみ山々は新緑に包まれる時期になりますと、飛騨の地域も山菜の時期になってきます。蕨、小豆菜、くごみ、たらの芽、こんてつなど、そして間もなく姫竹、ぜんまい、蓬、やまぶき。



てんぷら、御浸しや、胡麻和えなど、一年を待っていて楽しめます。店にも毎年お馴染みの人が売りに見えます。何かその人に会うのも時期の風物詩のようでお互いの再会を喜ぶ気持ちになります。

『おらが世や そこらの草も 餅になる 小林一茶』の句がありますが、さしずめ幹事の句なら「おらが世や そこらの草も 饅頭になる」かな・・・

また、長良川の下流も鮎漁が解禁になり鵜飼が始まりました。世界遺産を目指しているようですが、欧米の人に動物虐待に見えなければ良いと願いつつ、今年の鮎漁の豊漁と登録決定をお祈りします。そして海に目を向けますと、今頃高知は鯉漁に沸いているはずなのに通年の2～3割しか水揚げがないようです。原因は海水温とか南のエリアでの乱獲だとか言われていますが大変心配です。

我々は地球規模の環境を持って規制を考えるべきですし、資源の枯渇にならないよう節度を持って規制をしていかなければならない時に来ています。本日は環境保全委員会の担当例会です。谷口委員長宜しくお願ひします。

<幹事報告>

幹事 中田 専太郎

◎R I 本部より

・ザ・ロータリーアン誌

◎国際ロータリー第2630地区ガバナー事務所より

・会員増強に対しての表彰のご案内

・バギオだより

・次期会員基盤増強維持研修セミナー開催のお知らせ
 日時：6月14日(土) 11:00～

会場：岐阜グランドホテル

出席義務者

次期会長・次期幹事

次期会員基盤増強維持委員長

入会3年未満の新会員および出席希望者

・ロータリーバンド演奏会のご案内

日時：6月7日(土) 10:30～13:00

会場：桑名市民会館 大ホール

登録料：1,000円

◎国際ロータリー第2630地区ガバナー補佐より

・「第3回濃飛グループ8クラブ合同コンペ」組合せのご案内



<本日のプログラム>

環境保全委員会

谷口 委員長

環境保全委員長の谷口です。今年度も終わりに近づいた今回と来月の第2例会を担当させていただきます。

山本会長の意向により、1回目は環境問題に関心を持っていただき、2回目に環境問題に取り組んでいる企業を見学する例会を計画いたしました。

その1回目であります本日は、高山市環境政策部環境政策推進課より挾土課長をお招きして、高山市が取り組んでいる環境政策についてご講話いただきます。

2回目となります来月9日の第2例会では、5年前の例会に参加された方は記憶に残っていることと思いますが、平成21年3月の移動例会で見学させていただいた、「省エネESCO事業」に取り組んでみえる高山グリーンホテルさんが導入したペレットボイラーの熱源であるペレットを製造・販売してみえます新宮の木質燃料株式会社さんの工場を見学させていただく予定です。本日の卓話では、それに関するお話もしていただければと思います。当環境保全委員会が担当いたします。年度末2か月続けての例会にお付き合いどうぞよろしくお願いいたします。

さて、本日の講師、高山市環境政策部環境政策推進課課長の挾土利平様は、はじめに出身地の丹生川村役場に入庁さ



れました。高山市との合併以降は丹生川支所産業振興課主査を務められたのち本庁に異動され、商工観光部商工係リーダー、水道環境部環境政策課リーダーを歴任、一度丹生川支所にもどられて地域振興課長を務められたのち、昨年4月より現職に就かれておみえです。
また、本日と来月の例会を企画するにあたり、本日は欠席されてみえますが、西倉副市長さんにお世話になりましたことを付け加えさせていただきます。
では挾土課長様、どうぞよろしくお願ひいたします。

<卓 話>

高山市環境政策部環境政策推進課

課長 挾土 利平 様

本日は、高山市の環境保全政策について、お話をさせていただきます。

環境行政のキーワードとして自然との共生、低炭素社会、循環型社会、人づくりを上げておきます。まず、自然との共生ですが、生物多様性とい



う言葉について説明させていただきます。生物多様性とは、生態系や生物の種類毎や種類の内でも違いがあることを言います。それを保全するためには生態系から遺伝子レベルまで様々な差異の存在を守ることが必要で、その中で人間が生きているということを考えなければならない深い意味があるものと考えられます。

生物多様性について、皆様にお願ひしたいことは、先ずは多様性という言葉と重要性を理解していただくこと。そして事業活動の中で、その土地本来の自然といったことに気を配っていただくこと。できれば、その自然の恵みを資源として生かしながら持続的な自然との付き合いをしていただく、理想ではありますがそんなことをお願ひしたいと思ひます。

次に、いのちの森づくりにお話します。いのちの森づくりとは、宮崎昭先生が行っておられる活動で、その土地に元々あった種類の木で、その土地に適した本物の森を育てていくことです。高山市は、市民おひとりおひとりが一本ずつ植えていただき、10万本の森を作ることを目標にしています。また、特定外来種の植物の駆除も、実施しています。

自然環境保全として、蛍、バイカモなどの活動支援、自然公園管理として電気自動車の実験研究も実施しています。この社会実験についてはぜひともご参加いただきたくお願ひいたします。

低炭素社会としては、平成22年3月から高山市地球温暖化対策地域推進計画を策定し推進しております。目標は2020年までに温室効果ガスの排出量を25%削減です。豊かな自然を生かし、自然エネルギーの利用を進めるうえでは、水の流れを生かした中小水力発電、森林を生かしたバイオマス発電や地熱利用など、自然エネルギーの利用を進め、暮らしの豊かさにつなげることが大切と考えています。新エネルギーの開発、利用について補助金等も出しています。平成32年には、一般家庭の電力消費の二分の一を新エネルギーで賄うことを目標にしています。循環型社会としては、リサイクル（3Rの推進）を進めていきます。

生活環境保全のため、ごみのポイ捨て防止の運動、人づくりは快適環境づくり市民会議を開くなど市民の方々に活動に参加していただくように心がけています。

最後に自然を守りながら生かしていく目的の市の政策を、どうか応援いただくことをお願ひして話を終わりたいと思ひます。

<5月のお祝い>

<会員誕生日> おめでとうございませう

新宮 一郎	S 2 9 年	5 月	6 日
高橋 厚生	S 4 9 年	5 月	2 0 日
島 良明	S 2 4 年	5 月	2 6 日
道下 利一	S 4 1 年	5 月	2 8 日

<夫人誕生日>

永田 富次	紀子	5 月	1 日
堀口 裕之	潤子	5 月	3 0 日

<結婚記念日>

岩垣津 亘	S 5 3 年	5 月	8 日
中田 専太郎	S 5 8 年	5 月	2 1 日
高橋 厚生	H 1 5 年	5 月	2 4 日
松之木 映一	S 5 4 年	5 月	2 6 日



お誕生日を祝して

<ニコニコBOX>

高山市環境政策部環境政策推進課 課長 挾土利平様の卓話、よろしくお願ひ致します。GWの賑いも去り、気付けば本年度も2ヶ月を切りました。残り僅かを頑張っていきたいと思ひます。
理事役員一同

高山市環境政策部環境政策推進課 課長 挾土利平様、これまでの準備誠にありがとうございました。本日は卓話をよろしくお願ひします。
谷口 欣也

挾土利平課長様、本日はよろしくお願ひ申し上げます。環境政策に力を入れてみえる高山市です。個人的にも自然エネルギーに興味があります。出来る事から始めたいと思ひます。
大保木正博

本日は欠席をしますが、環境政策推進課長 挾土が環境の話を見せて頂きますのでよろしくお願ひします。

西倉 良介

5月9日「ひだしん60周年記念コンペ」に当クラブからも多数の参加を頂き無事終える事が出来ました。ありがとうございました。
大原 誠

先日は家内にお花を頂きありがとうございました。

永田 富次